



## 第8回日本小児内分泌学会 九州・沖縄地方会

日時：2025年2月23日（日曜日）10:30から17:45

会場（現地のみ）：福岡大学病院 福大メディカルホール

住所：福岡県福岡市城南区七隈7丁目42

電話：092-801-1011



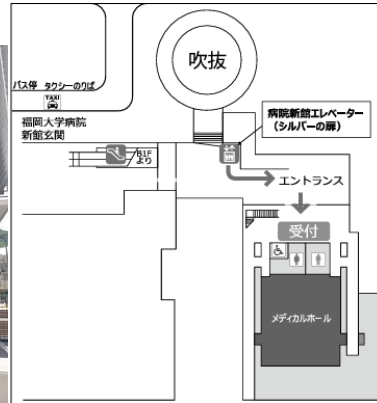
連絡先：第8回日本小児内分泌学会九州・沖縄地方会事務局

〒814-0180 福岡県福岡市城南区七隈7丁目45-1

電話番号：090-7127-7453

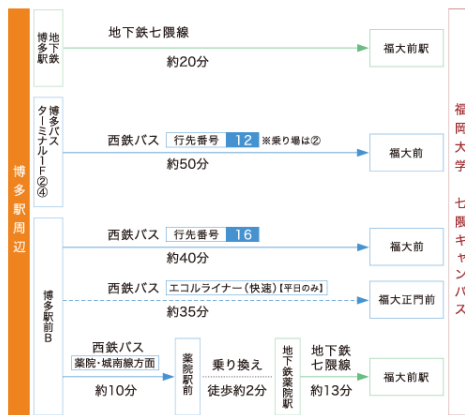
当番世話人：佐々木 聡子 (fusako.sasaki@live.jp)

## 【福大メディカルホール】

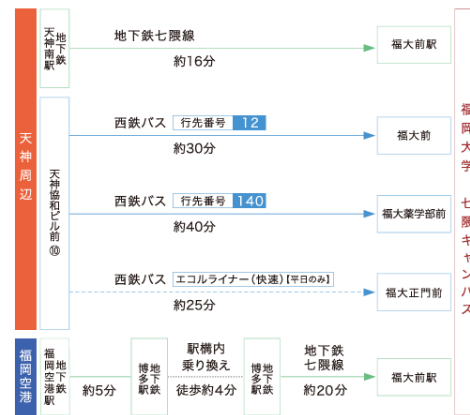


駐車場は最初 30 分は無料、  
4 時間までは 200 円、  
以降は 1 時間に 100 円が加算

## 【アクセス】



※時間帯によって交通混雑が予想されますので、所要時間は目安としてください。  
※バスの行先番号が同じでも行先が異なることがありますので、バス正面の行先(経由地)をご確認ください。  
※公共交通機関の運行状況に変更が生じる場合があります。最新の情報については、以下ウェブサイト等からご確認ください。  
●地下鉄に関する情報 …… 福岡市交通局 <https://subway.city.fukuoka.lg.jp/>  
●バスに関する情報 …… 西鉄バス <https://www.nishitetsu.jp/bus/>



【高速道路】  
唐津方面からの場合  
西九州自動車道(福岡前原道路)から都市高速道路環状線に入ります。野芥ランプで降りた後、福大トンネル出入口の手前を右折し、梅林中学校入口を左折します。500mほど直進した後、福岡大学病院東口交差点を直進します。  
北九州および福岡県外(大分・熊本方面など)からの場合  
九州自動車道の太宰府IC(インターチェンジ)から都市高速道路に乗り、月隈JCT(ジャンクション)を左折します。堤ランプで降り、国道202号線(福岡外環状道路)を2kmほど直進して福大トンネル出入口手前から右折し、福岡大学病院東口交差点を右に入ります。

【開催概要】

学会名 第8回日本小児内分泌学会 九州・沖縄地方会

- ・会期：2025年2月23日（日）
- ・会場：福岡大学病院 福大メディカルホール（現地開催のみ）
- ・学会スケジュール

受付開始（入口正面）10時から

世話人会（同窓会ラウンジ）10:00～10:25

学会（メディカルホール）10:30～17:45

懇親会 どげん海 19:30～21:30

福岡県福岡市博多区博多駅東 2-2-10 博多さかなビル 4階  
050-1809-1324

- ・当日に場所等がわからなければ、連絡先に記載している番号にお電話ください。
- ・参加費：3000円（学生・初期研修医は無料）※会場にて当日徴収  
懇親会費用：5000円  
参加証は当日、会場にてお配りします。
- ・参加資格：参加者は、事前参加登録した日本小児内分泌学会の九州・沖縄地区の会員および世話人の了承を得られた希望者に限らせていただきます。
- ・日本内分泌学会内分泌代謝科専門医 更新単位：2単位
- ・教育講演①②聴講で日本小児科学会新更新単位（iii小児科領域講習）：1単位
- ・平服でご参加下さい。

【プログラム概要】

1) 一般演題

- ・カテゴリーA： 一般演題：症例報告（診断確定例）、研究報告  
1題15分（発表10分、質疑応答5分）
- ・カテゴリーB： 難渋症例：未診断例・治療に難渋している症例  
1題20分（発表10分、指定発言5分、質疑応答5分）

2) 教育講演：

- ①福岡大学 内分泌・糖尿病内科 准教授 高士 祐一先生  
日本小児科学会新更新単位（iii小児科領域講習）：1単位
- ②長野県立こども病院 内分泌代謝科部長 兼 生命科学研究センター長  
長崎 啓祐先生  
日本小児科学会新更新単位（iii小児科領域講習）：1単位

3) ランチオンセミナーはありません。

質問がある方はあらかじめマイクの前で準備をお願いします。  
座長の先生はフロアから質問がない場合の質問やコメントをお願いします。  
参加費、懇親会費は当日に「参加受付」にて徴収します。

**【一般演題発表者へのご案内】**

・発表は10分、質疑応答は5分です。

発表時間は厳守して下さい。発表が長引いた場合は質疑応答の時間が短くなります。

**利益相反の開示**

・共同演者を含む演者全員について、発表する研究内容に関連する利益相反の申告（演題登録日を起点とする過去3年度分）が必要です。利益相反自己申告に関する規則は日本小児内分泌学会学術集会のHPをご参照ください。

[http://jspe.umin.jp/gaiyou/files\\_coi/COI\\_rules.pdf](http://jspe.umin.jp/gaiyou/files_coi/COI_rules.pdf)

①抄録提出時（一般演題、教育講演を含めて）に発表者のCOI申告書も提出してください。COI申告書はJSPEのHP内「様式1」です。

<http://jspe.umin.jp/gaiyou/coi.html>

②筆頭演者、すべての共同演者の利益相反をスライドの2枚目（タイトルスライドの後）に開示をしてください。スライド様式については、JSPEのHP内「様式1-A」です。<http://jspe.umin.jp/gaiyou/coi.html>

**6) 発表にあたっての留意点**

- ・対象患者さんからは、学会での発表についての同意を取得してください。
- ・患者さんから同意を得た旨を抄録に記載してください。その旨記載がない抄録は、受理できません。
- ・各施設のセキュリティポリシーに諮り、これらの条件に同意された会員が募集してください。
- ・個人を識別できる情報（氏名、生年月日、個人識別符号など）は発表から取り除き、顔写真については、マスキングなどして個人が特定できないようにしてください。

## Program

10:30～10:35 開会挨拶

当番世話人 福岡大学小児科 佐々木 聡子

10:35～11:35 一般演題カテゴリーA セッション①(発表10分 質疑5分)

座長：佐々木 聡子

### A1. 眼皮膚白皮症と鑑別を要した Prader-Willi 症候群の新生児例

村上 千晶<sup>1)</sup>、本川 未都里<sup>1)</sup>、川村 遥<sup>1)</sup>、伊達木 澄人<sup>1)</sup>

1) 長崎大学病院 小児科

### A2. 小児期バソプレシン分泌低下症診断での水制限下の尿浸透圧測定の有用性再考

長谷川 行洋<sup>1)2)</sup>、宗永 健志<sup>1)</sup>、池側 研人<sup>1)</sup>、天野 直子<sup>1)</sup>

1) 東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科

2) 多摩北部医療センター 小児科

### A3. 糖尿病性脂血症を合併した1型糖尿病ケトアシドーシスの1例

牧村 美佳<sup>1)</sup>、楠本 諭史<sup>1)</sup>、畠 伸策<sup>2)</sup>、渡辺 恭子<sup>1)</sup>、大野 拓郎<sup>1)</sup>、山下 博徳<sup>1)</sup>

1) 国立病院機構 小倉医療センター 小児科

2) 国立病院機構 小倉医療センター 臨床検査科

### A4. 小陰茎に対しテストステロン療法を行った部分型アンドロゲン不応症の一例

首藤 万里恵<sup>1)</sup>、糸永 知代<sup>1)</sup>、松田 史佳<sup>1)</sup>、前田 美和子<sup>1)</sup>、小山 紀子<sup>2)</sup>、井原 健二<sup>1)</sup>

1) 大分大学医学部 小児科

2) 大分県立病院 小児科

11:35～11:45 休憩

11:45～12:45 教育講演①(講演45分、質疑15分)

成人期に求められるくる病・骨軟化症のケアと診療科連携の重要性

福岡大学 内分泌・糖尿病内科 准教授 高士 祐一先生

座長：八ツ賀 秀一

12:45～13:25 昼食

**薬剤説明(共催：アレクシオンファーマ) 15分～20分**

・薬剤説明でお弁当が出ますので、最初にお取りください。

**13:25～13:35 世話人会からのお知らせ**

日本小児内分泌学会 九州・沖縄地方会 代表世話人 山本 幸代

**13:35～14:55 一般演題カテゴリーB (発表10分、指定5分、質疑5分)**

座長：古賀 信彦

**B1. バセドウ病治療中に再発か無痛性甲状腺炎か判断に難渋した2例**

桑村 真美<sup>1)</sup>、齋藤 玲子<sup>1)</sup>、後藤 元秀<sup>2)</sup>、山本 幸代<sup>1) 3)</sup>、深野 玲司<sup>1)</sup>

1) 産業医科大学 小児科

2) 産業医科大学大学 職業性中毒学

3) 産業医科大学 医学部 医学教育担当教員

指定発言：鹿児島市立病院 小児科 加藤 嘉一先生

**B2. 確定診断に苦慮している低ALP血症の1例**

笹岡 大記<sup>1)</sup>、永松 扶紗<sup>1)</sup>、阿南 浩太郎<sup>1)</sup>、中村 公俊<sup>1)</sup>

1) 熊本大学病院小児科

指定発言：大分大学医学部 小児科学講座 糸永 知代

**B3. 耐糖能異常が疑われる重症心不全症例に対するSGLT-2阻害薬導入における課題**

中島 佑<sup>1)</sup>、石井 加奈子<sup>1)</sup>、都 研一<sup>1)</sup>

1) 福岡市立こども病院 内分泌・代謝科

指定発言：琉球大学病院 医学部研究科育成医学小児科講座 兼次 拓也

**B4. 内科治療に難渋するBasedow病の女児例**

田上 裕司<sup>1)</sup>、酒井 祐貴<sup>1)</sup>、萩原 秀俊<sup>1)</sup>、鈴木 秀一<sup>1)</sup>、今井 耕輔<sup>1)</sup>

1) 防衛医科大学校病院 小児科

指定発言：九州大学病院 小児科 トカン ヴラッド

**14:55～15:10 休憩**

**15:10～16:30 一般演題カテゴリーA セッション② (発表10分 質疑5分)**

座長：児島 加奈子

**A5. 46, XY DSD と Noonan 症候群の表現型を呈した type-1 NF1 microdeletion syndrome の一例**

島本 太郎<sup>1)</sup>、トカン ヴラッド<sup>1)</sup>、安部 希<sup>1)</sup>、虫本 雄一<sup>1)</sup>

1) 九州大学病院 小児科

**A6. 思春期早発症の精査で診断に至った Klinefelter 症候群の 10 歳男児**

徳永 美菜子<sup>1)</sup>、溝田 美智代<sup>1)</sup>

1) 今村総合病院小児科

**A7. 佐賀中部医療圏における COVID-19 流行前後の 1 型糖尿病の臨床像の比較**

伊東 優哉<sup>1)</sup>、坂田 佑里恵<sup>1)</sup>、江藤 潤也<sup>1)2)</sup>

1) 佐賀県医療センター好生館 小児科

2) あさのはこどもクリニック

**A8. 難治性ネフローゼ症候群の遺伝子検査で診断に至った Fraiser 症候群の 3 歳女児例**

石本 隆浩<sup>1)</sup>、木村拓郎<sup>1)</sup>、海野聡子<sup>1)</sup>、西岡淳子<sup>1)</sup>

1) 久留米大学病院小児科

**A9. 中心静脈カテーテルからカルシウム製剤大量投与を行ったビタミン D 依存性 II A 型くる病の幼児例**

海老原 秀生<sup>1)</sup>、徳永 成将<sup>2)</sup>、山本 夏穂<sup>2)</sup>、明利 聡瑠<sup>2)</sup>、松山 美静代<sup>2)</sup>、澤田 浩武<sup>2)</sup>

1) 国立病院機構都城医療センター

2) 宮崎大学医学部附属病院 小児科

**16:30~16:40 休憩**

**16:40~17:40 教育講演① (講演 45 分、質疑 15 分)**

トランジションを見据えた先天性甲状腺機能低下症のマネジメント

長野県立こども病院 内分泌代謝科部長 兼 生命科学研究センター長 長崎 啓祐先生

座長：八ツ賀 秀一

**17:40~17:45 閉会の挨拶**

次回当番世話人：兼次 拓也